



足立区議会だより

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111 No. 65





▲開会直後の議場

第11回 臨時会

駅前再開発特別委員会を新設 各常任・特別委員会の新委員決まる

昭和56年第1回足立区議会臨時会は、5月27日に招集され、区長から提出された議案六件、区長が専決処分した事件を審議しました。任期満了になっている常任委員会委員の選任、一部辞任に伴う特別委員会委員の選任、監査委員の選任同意、農業委員会委員の推せんが行われました。今臨時会では駅前地区再開発調査研究を審査するため駅前再開発特別委員会が新設されました。

今臨時会の会期を5月27日の1日と決めたのち区長から下水道枝線工事及び掘削復旧工事請負契約6件、東京都足立区長の給料の特例に関する

条例の専決処分の報告及び承認についての提案があり、所管の企画総務委員会審査後いづれも原案どおり可決、承認しました。

また議長より駅前再開発特別委員会新設の提案があり、十四名の委員構成で設置することが決まりました。その目的は駅前地区を総合的に再開発してよりよい町づくりをしようとするものです。

次に各常任委員会委員の任期満了、一部特別委員会委員の辞任許可に伴い、新たに各常任・特別委員が選任されました。各委員は別表の委員

会名簿に掲載してあります。続いて議会選出の監査委員森信雄議員、岡安孝明議員の退職に伴い後任に浅田良作議員、斎藤八郎議員の選任について区長から同意を求められ賛成多数で同意しました。最後に議会選出の農業委員会委員島崎義雄議員、杉山秀雄議員、斎藤八郎議員の解任請求が決定し、後任に茂出木市蔵議員、伊原光一議員、飯田豊彦議員を推せんすることに決定し、全部の議事日程を終了し閉会しました。

可決した議案など

契約議案

- 第一回臨時会で可決した契約議案を①契約金額 ②契約の相手方 ③工期に分けて紹介します。契約の方法はすべて指名競争入札によるものです。
- 足立区足立一丁目・四丁目付近枝線工事及び掘削復旧工事請負契約
①1億3千230万円 ②内田建設株式会社 ③昭和57年3月25日まで
 - 足立区足立四丁目付近枝線工事及び掘削復旧工事請負契約
①1億4千880万円 ②堀真建設株式会社 ③昭和57年3月25日まで
 - 足立区梅田五丁目・八丁目付近枝線工事の四工事及び掘削復旧工事請負契約
①1億800万円 ②和賀工業株式会社 ③昭和57年3月25日まで
 - 足立区青井二丁目付近枝線工事及び掘削復旧工事請負契約
①1億5千800万円 ②足立建設工業株式会社 ③昭和57年3月25日まで
 - 足立区西綾瀬二丁目・三丁目付近枝線工事の二工事及び掘削復旧工事請負契約
①1億2千300万円 ②株式会社新井組 ③昭和57年3月25日まで
 - 足立区西綾瀬三丁目付近枝線工事の二工事及び掘削復旧工事請負契約
①1億4千300万円 ②森川建設株式会社 ③昭和57年3月25日まで

意見の分れた案件

(○賛成 ×反対)

案 件	自由民主党	公 明 党	共 産 党	民 社 党 新自由クラブ	社 会 党	民 生 ク ラ ブ	結 果
東京都足立区監査委員選任の同意について(浅田良作議員)	○	○	×	×	×	○	同 意
東京都足立区監査委員選任の同意について(斎藤八郎議員)	○	○	×	×	×	×	同 意
足立区農業委員会委員推せんについて(茂出木市蔵議員)	○	○	×	×	×	○	推 せん 決
足立区農業委員会委員推せんについて(伊原光一議員)	○	○	×	×	×	○	推 せん 決
足立区農業委員会委員推せんについて(飯田豊彦議員)	○	○	×	×	×	×	推 せん 決

各党、会派の幹事長などに一部変更

今回、自由民主党、民社党・新自由クラブにおきまして、幹事長などの交代があります。とおりです。

党・会 派 名	幹 事 長 名 (共産党は団長)	副 幹 事 長 名 (共産党は副団長)
自由民主党足立区議団(26名)	鈴木 進	伊原 光一郎
足立区議会公明党(12名)	小久保 雅捷	飯田 豊彦
日本共産党足立区議団(9名)	渡辺 康 信	菅 原 勲
民社党・新自由クラブ(4名)	滝井 兼 彦	浜 崎 健 一
日本社会党足立区議団(3名)	中川 外 行	
民 生 ク ラ ブ(2名)	藤波 正 寿	須賀 寿 雄

●ポスター原画募集中心●

- 特別区では身近な自治体として、多様な住民要求にこたえるため、十分な行政能力をもつ行政制度の確立を強く訴えるポスターを募集しています。
- ◎応募要領
1.大会の名称および主催
特別区自治権・財政権拡充大会 二十三特別区議会
2.開催日時
昭和五十六年十月二十三日(金) 午後一時 九段会館
3.スローガンの例
「区民の豊かな生活とよい環境をめざす自治と財源を」
4.原画の大きさおよび色等
A2版(横42×縦59・4cm)縦長三色(白は色に数えませんが、ただし下部に掲示責任者欄(5×19cm)の余白をとること。
5.締切日
昭和五十六年六月三十日(郵送分は当日消印有効)
6.賞状・副賞
最優秀作品一点 五万円
優秀作品五以内 一万円
7.あて先
〒102千代田区九段北一丁目一番四号 東京区政会館
特別区議会議員会事務局
電話 二六五〇六七(内線)二九二五
○原画の裏面に住所・氏名、電話番号記載のこと。

足立区議会委員会名簿

(昭和56年 5 月 27 日現在)

委 員 会 名		委 員 氏 名 (◎委員長 ○副委員長)				
常任委員会	企 画 総 務 委 員 会 (定数10名)	◎杉 山 秀 雄 藤 波 正 寿	○富 澤 孝 之 上 田 二 郎	○河 合 平 内 渡 辺 康 信	倉 持 伝 次 渡 辺 修 次	鈴 木 進 治 野 中 栄 治
	区 民 衛 生 委 員 会 (定数 9 名)	◎宮 原 進 鈴 木 仲 二	○鹿 浜 清 菅 原 勲	○飯 田 豊 彦 今 井 重 利	茂 出 木 市 蔵 長 塩 英 治	清 水 大 蔵
	福 祉 保 険 児 童 委 員 会 (定数10名)	◎向 後 昭 三 島 崎 義 雄	○鈴 木 金 治 郎 榊 原 茂	○竹ノ下 資 夫 滝 井 兼 彦	森 角 次 郎 石 川 純	森 信 雄 石 川 千 代 子
	土 木 委 員 会 (定数 9 名)	◎上 野 登 五十嵐 英 生	○八 田 正 和 須 賀 寿 雄	○川 下 政 信 斉 藤 八 郎	北 詰 光 男 佐 藤 正 弘	浅 田 良 作
	都 市 環 境 施 設 委 員 会 (定数 9 名)	◎しなし 清 治 小 野 実	○巻 田 清 治 小 久 保 雅 捷	○平 沢 太 郎 田 中 章 雄	吉 田 小 重 郎 逸 見 英 幸	藤 木 二 幸
	文 教 委 員 会 (定数 9 名)	◎大神田 賢 次 岡 安 孝 明	○安 達 正 興 立 岡 正 子	○伊 原 光 一 中 川 外 行	藤 来 勇 浜 崎 健 一	白 村 益 治 郎
特別委員会	区 制 調 査 特 別 委 員 会 (13名)	◎小久保 雅 捷 しなし 清 治 菅 原 勲	○鈴 木 進 彦 滝 井 兼 彦 大神田 賢 次	○上 田 二 郎 杉 山 秀 雄 石 川 千 代 子	富 澤 孝 之 岡 安 孝 明	森 信 雄 河 合 平 内
	都 市 計 画 特 別 委 員 会 (14名)	◎藤 波 正 寿 鹿 浜 清 信 渡 辺 康	○茂 出 木 市 蔵 巻 田 清 治 長 塩 英 治	○立 岡 正 子 斉 藤 八 郎 野 中 栄	鈴 木 金 治 郎 上 田 二 郎 川 下 政 信	滝 井 兼 彦 宮 原 進
	災 害 対 策 特 別 委 員 会 (13名)	◎田 中 章 雄 浅 田 良 作 斉 藤 八 郎	○白 村 益 治 郎 向 後 昭 三 渡 辺 修 次	○島 崎 義 雄 河 合 平 内 浜 崎 健 一	富 澤 孝 之 立 岡 正 子	しなし 清 治 須 賀 寿 雄
	交 通 対 策 特 別 委 員 会 (13名)	◎中 川 外 行 白 村 益 治 郎 五十嵐 英 生	○森 信 雄 榊 原 茂 治 巻 田 清 治	○逸 見 英 幸 安 達 正 弘 佐 藤 正 弘	森 角 次 郎 八 田 正 和	茂 出 木 市 蔵 向 後 昭 三
	同 和 対 策 特 別 委 員 会 (13名)	◎石 川 純 伊 原 光 一 中 川 外 行	○倉 持 伝 次 向 後 昭 三 渡 辺 修 次	○今 井 重 利 鹿 浜 清 幸 逸 見 英 幸	島 崎 義 雄 大神田 賢 次	藤 木 二 幸 小 久 保 雅 捷
	舎 人 森 林 公 園 対 策 特 別 委 員 会 (13名)	◎森 角 次 郎 浅 田 良 作 飯 田 豊 彦	○清 水 大 蔵 巻 田 清 幸 逸 見 英 幸	○五十嵐 英 生 須 賀 寿 雄 川 下 政 信	倉 持 伝 次 小 野 実	竹ノ下 資 夫 上 野 登
	青 少 年 非 行 化 防 止 対 策 特 別 委 員 会 (13名)	◎石 川 千 代 子 竹ノ下 資 夫 宮 原 進	○藤 木 二 幸 杉 山 秀 雄 今 井 重 利	浜 崎 健 一 上 田 二 郎 野 中 栄	清 平 大 蔵 沢 太 郎	島 崎 義 雄 上 野 登
	駅 前 再 開 発 特 別 委 員 会 (14名)	◎長 塩 英 治 安 達 正 興 平 沢 太 郎	○岡 安 孝 明 藤 波 正 寿 渡 辺 康 信	○佐 藤 正 弘 伊 原 光 一 飯 田 豊 彦	鈴 木 金 治 郎 八 田 正 和 浜 崎 健 一	北 詰 光 男 菅 原 勲
運 営 委 員 会 (12名)		◎安 達 正 興 鈴 木 進 彦 渡 辺 康 信	○小 久 保 雅 捷 藤 木 二 幸 滝 井 兼 彦	○榊 原 茂 伊 原 光 一	富 澤 孝 之 向 後 昭 三	清 水 大 蔵 飯 田 豊 彦

建設促進に積極姿勢示す
都知事舎人森林公園予定地を視察

去る四月三十日、かねて議
会からも要望しておりました
都知事の舎人森林公園建設予
定地視察が実現しました。

当日は朝からあいにくの雨
でしたが、鈴木知事が視察会
場に到着した午後二時、折よ
く雨が途切れ、多数の方が出
迎えました。

議会から議長、副議長、舎
人森林公園対策特別委員およ
び地元議員、区側から区長、
助役、企画部長、公園課長ほ
か関係部課長などが歓迎をし
ました。

知事は第一会場（舎人公園
造成地）で都建設局幹部か
ら公園概要、建設状況の説明
を受け、第二会場のトラック
ターミナル屋上から全体を見
渡し、第三会場の北足立市場
において懇談会が行われまし
た。席上知事は公園の早期完
成に積極的な姿勢を示しまし
た。

なおこの日足立区を訪問中
のサクラの権威ローランド・
M・ジェファソン氏（米国
国立樹木園主任研究員）と知
事は、アメリカから里帰りの
サクラ談議を楽しみました。

舎人公園は広さ六十八・八
ヘクタール、運動施設地区、
森林公園施設地区を含む総合
公園として位置づけられてい
ます。その施設内容はプール、
野球場、陸上競技場、テニス
コート、バレーコート、サイ
クリングコース等の運動施設
とボート遊びの出来る池、自
由に走りまわれる芝生広場、
野鳥の集まるバードサンクチ
ュアリー等です。

公園完成後は足立区民にと
っても楽しく憩える緑豊かな
大公園となるでしょう。

第二回定例会は六月四日から開かれています。

▲足立トラックターミナル屋上で説明を受けながら全体を見る

任期を終えて
この一年間議会活動を分り
やすくお知らせするよう編集
委員、同心がけてきた積りで
す。

本号をもって新しい編集委
員と交代いたしますが、引き
続きご理解とご支援をお願い
いたします。

委員長 長塩英治
副委員長 上田二郎 今井重利
委員 巻田清治 逸見英幸
野中栄治 藤波正寿
新編集委員は次のとおりです。
島崎義雄、鹿浜 清、
白村益治郎、今井重利、
逸見英幸、野中栄治、
藤波正寿